

こころこころこころ

2022年発行

vol.

63

新年度のごあいさつ

ギャンブル等依存症の 治療に力を入れています

院長 森川 将行

● 新人のごあいさつ

- こころの県民公開講座案内
- 地域連携のご案内
- 外来担当医表・編集後記

よろしくお願い申し上げます！
新年度の新規採用職員と当センターへ
異動で赴任されたフレッシュな皆さんです。



三重県立こころの医療センターのビジョン

県民の皆さんのより良いこころの健康をめざし、精神科疾患があっても地域で安心して暮らせるよう、医療サービスを提供していきます。

新年度のごあいさつ

ギャンブル等依存症の 治療に力を入れています

院長 森川 将行



新 型コロナウイルス(COVID-19)感染症が、

依然として広がる中、これまで当院の様々な行事や研修会も中止、あるいは、デイケア、訪問看護の縮小を余儀なくされてきました。しかし、WEB面会、WEBを用いた研修会や、感染状況が下火になった際には十分な感染対策に配慮した上で通常よりも人数を減らし、より広い部屋を用いての研修を開くなどの工夫を重ねてきました。

ることなく、さらには、地域における精神科医療の充実に寄与することが期待されています。その中で、平成31年1月には、アルコール依存症治療拠点機関、そして、令和3年2月には、ギャンブル等依存症治療拠点機関として三重県から選定を受けました。ギャンブル障害には、身近なバチンコ、スロットから、競輪、競馬、競艇やカジノなどが含まれています。ギャンブル障害の診断基準は、令和4年2月11日に発効された世界保健機関(WHO)の最新版の国際疾病分類の11版(ICD-11)によると、①ギャン

ブルをする時間や頻度を自分でコントロールできない、②人生の関心や日常生活よりもギャンブルを優先させる、そして③個人、家族、社会、教育、職業などにおいて、悪い結果(家庭不和、借金、解雇など)が生じているにもかかわらず、ギャンブルを続けたり、悪化させてしまうという状態が、少なくとも12か月以上認められているとされます。

現在、当院では、このギャンブル障害への対策として、ギャンブルを引き起こす引き金を理解し、対処方法を学ぶための全6回コースのギャンブル等依存症回復プログラムを、毎月第4金曜日の午後を実施しております。関心のある方は当院ホームページをご確認ください。

また、依存症の家族のためのプログラムとしてアメリカで開発されたCRAFT(クラフト)が知られていますが、これは、アルコールにとどまらず、薬物依存やギャンブル障害の対処にも有効であり、日本において、ひきこもり、ゲーム障害に対しても有効であった事例が報告されています。CRAFTは、コミュニケーション強化家族トレーニング(Community Reinforcement And Family Training)を略したものであり、家族が幸福になる、主人公として生きていくための手段を練習していくものになります。令和4年3月には、アルコール依存症治療拠点機関の当院の支援者研修として、このCRAFTを取り上げました。今後、当院に受診される方のご家族に、このプログラムを定期的に提供できるよう、院内での体制作りをして参ります。引き続き、当院の取り組みへのご理解とご協力をお願い申し上げます。





新人のごあいさつ



新しい仲間をご紹介します！

地域生活支援部 作業療法士

小栗 和佳 ①

はじめまして。ご縁があり岐阜県より参りました。趣味は散歩で休日は近所を散策しています。この数年はクリニックにて訪問看護業務に携わっておりまして。久しぶりに入院患者さまとの関わりとなり、不慣れな事も多いと思いますが、よろしくお願いいたします。

診療部 医師

田村 猛 ②

奈良から赴任しました、田村猛です。3月までは奈良県の天理よろづ相談所病院で精神科医師として勤務しておりました。慣れない環境で色々ご迷惑おかけすると思いますが、よろしくお願いいたします。

診療部 医師

中島 弘喜 ③

奈良から来ました医師の中島弘喜と申します。精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。趣味は旅行です。三重県で勤務することが初めてで、せっかくなので三重県の観光地を巡りたいと思っています。お勧めの場所があれば教えてください。

看護部 北1病棟 看護師

横田 祐樹 ④

先輩方から励ましのお言葉を頂き、身の引き締まる思いです。みなさまの期待に応えられるよう、1日も早く精神科病棟に慣れ、一生懸命頑張らせていただきます。いろいろとお聞きすることがあるかと思いますが、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

看護部 北2病棟 看護師

吉田 奈央 ⑤

ひとつひとつ、しっかりと知識・技術を身につけ、患者さまと関わる時間を大切に、寄り添う看護ができるように頑張ります。また、1日でも早く業務に慣れ、自分自身も楽しく、笑顔で働くように努力していきますので、よろしくお願いいたします。



診療技術部 薬剤師

塩野 光希

本年度より薬剤室に配属となりました塩野光希と申します。一つひとつの職務を丁寧に誠実に遂行し、みなさまに信頼していただけるよう努力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



看護部 北2病棟 看護師

古川 恭子

こんにちは。恭子と書いて“やすこ”と読みます。“や”さしい“す”なおな“こ”ころで恭子と覚えると覚えやすいかもしれません。たまに「暴」とか書く人がいるのですが、清楚系のおしとやか系ですので安心してください。



看護部 南1病棟 看護師

永井 友梨

昨年7月より入職いたしました。まだまだ勉強不足でご迷惑をおかけすることもあると思いますが、患者さまへより良い看護が提供できるよう努力していきます。よろしくお願いいたします。



看護部 南2病棟 看護師

池村 柚香

私は、昨年に中途採用で入職しました。初めての精神科勤務で分からない事や不安な事は沢山ありますが、先輩方の指導を受けながら日々学ぶことができています。得た学びを自分の看護に活かしていけるように今後も頑張っていきたいです。



看護部 南2病棟 看護師

宮村 瞬

こころの医療センター南2病棟に配属となりました宮村です。精神看護をする中で患者さまの“心”のケア“がおこなえるよう先輩方の姿を学び成長していきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。



令和4年度 こころの県民公開講座

手話通訳あり

『いろいろなうつ症状』
～理解と対応～

日々の生活の中で、自分自身や身近な方の気分が落ち込む、元気が出ないことがあると「うつ」ではないかと心配されることもあると思います。「うつ」の症状がみられるのは「うつ病」と思われがちですが、実は「うつ病」だけでなくそれ以外の様々な病気で起こり得ます。それらについて理解を深めていただきたいと思います。



三重県立こころの医療センター

芳野 浩樹 副院長

(注)新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた『三重県指針』に基づき開催します。

参加費
無料

定員
100名

申込み
先着順

日時

令和4年

7月9日(土)

9:30~11:20(受付9:00)

場所

三重県人権センター
(多目的ホール)

お問い合わせ先：地域連携 059-235-2125(代表)

地域連携Chiren^{ちれん}

すべては患者さんの最良の医療の継続のために—連携

ご意見、ご要望は何なりとお申し付けください。
今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

ちれんの主な
業務内容

- 受診・入院相談
- 他科受診調整
- 診療情報提供の管理(退院報告含む)
- 関係機関との調整
- 院内調整
- 広報活動(広報紙・こころしとこセミナー等)

令和3年度 実績

- 新規患者数 1005名
- 新規紹介患者数 662名
- 紹介率 66%
- 紹介元医療機関数 312機関
- 紹介元件数 697件
- 紹介先件数 688件
- 関係機関連携数 888件
- 関係機関訪問件数 203件

地域連携 059-235-2125 (代表)

外来担当医

※ 休日・土・日曜・祝祭日及び年末年始

■ 初診外来は、予約制です。ご予約先：初診外来予約専用電話059-253-3120(9:00~13:00)

	診察室1	診察室2	診察室3	診察室4	診察室5	診察室6	診察室7	診察室10	診察室11	診察室12
月	初診(精神)	田邊		濱本	前田	初診 (アルコール)	中島	山城	竹田	
火	初診(精神)	森川		芳野	中瀬		小畑	藪	(もの忘れ) 吉丸 脳神経内科	
水	初診(精神)	佐野	乾	濱本				山城	(もの忘れ) 吉丸 脳神経内科	AM 楠本
木	初診(精神)	森川	乾			田村	小畑		富崎	
金	初診(精神)	佐野		芳野		初診 (アルコール)		藪	(もの忘れ) 小川 脳神経内科	AM 森川(もの忘れ)

※ 令和4年4月1日現在

編集後記

春の訪れと共に新年度が始まり、あっという間に清々しい初夏の季節となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。当院も新しい職員を迎え、広報委員も新しいメンバーになりました。今年度もアイデアを出し合い、心待ちにされるような広報紙をお届けしたいと思います。よろしくお願いいたします。

広報委員/地域連携 伊藤



三重県立こころの医療センター

〒514-0818 三重県津市城山1丁目12-1
TEL 059-235-2125 FAX 059-235-2135

URL <https://www.pref.mie.lg.jp/KOKOROHP/HP/>

